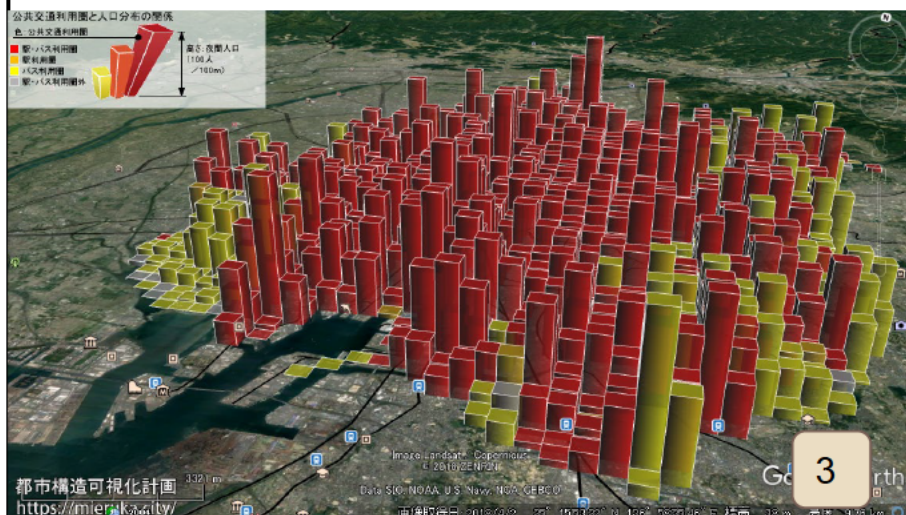
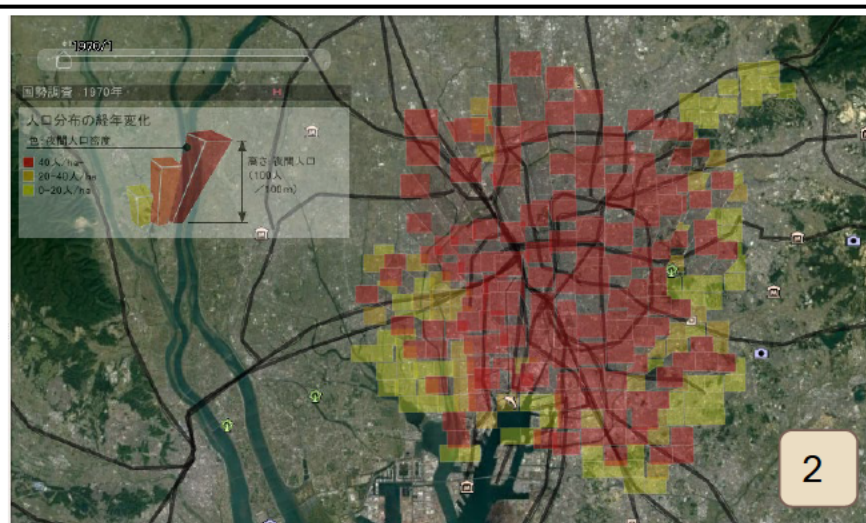
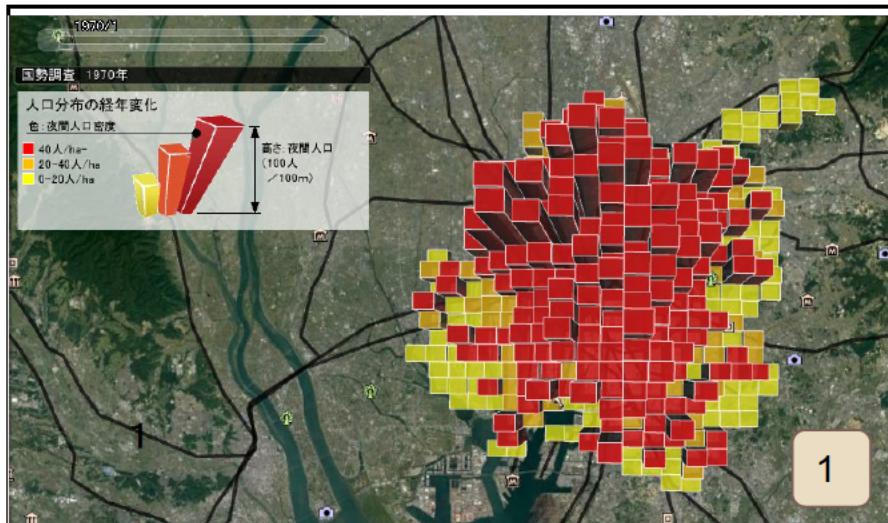


都市計画の見直し検討における 可視化サイトの活用 ～都市計画の魅せる化に向けて～

愛知県名古屋市 都市計画課

1. 駅そば居住実績状況の魅せる化

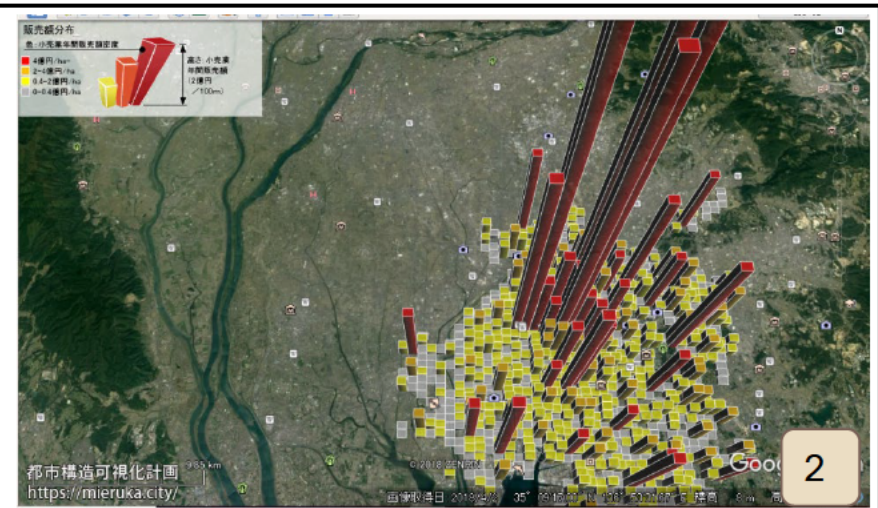
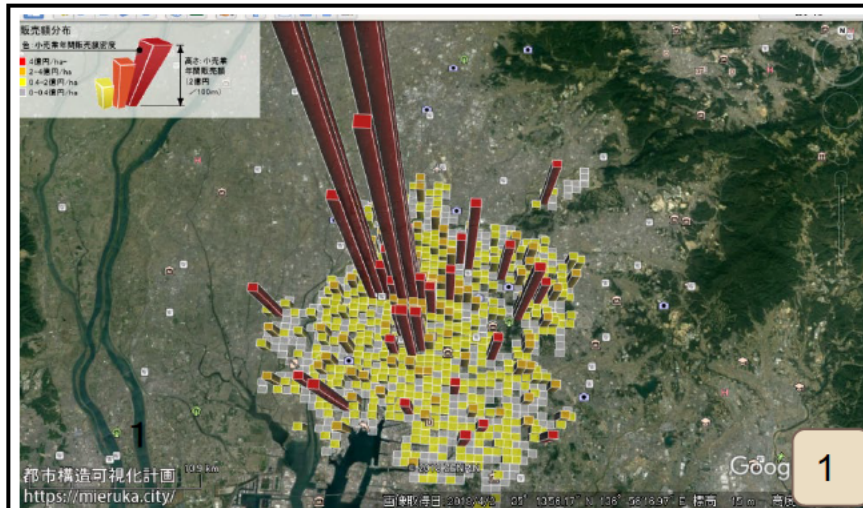
公共交通と人口の関連性



- ①人口密度を可視化
- ②黒の実線が地下鉄（右上図）の無い市の北東部、南西部、南東部は人口が少ない
- ③公共交通と夜間人口の関係性で見ると、絶対数としては、必ずしも駅の周りに人口が多いというわけでない実態を“魅せる”ことができる。

1.都市の稼ぎ方の魅せる化

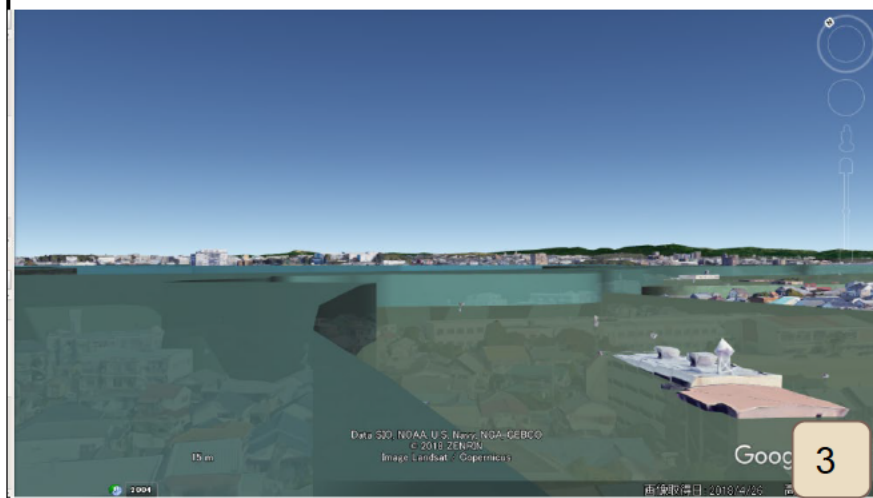
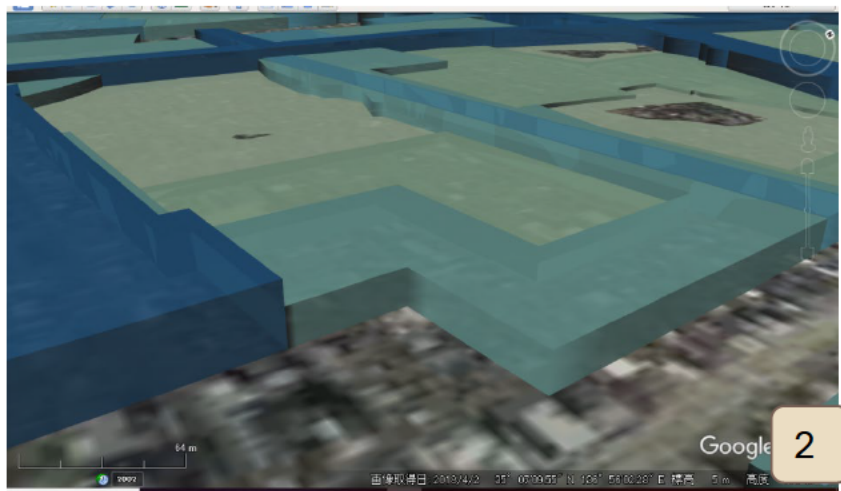
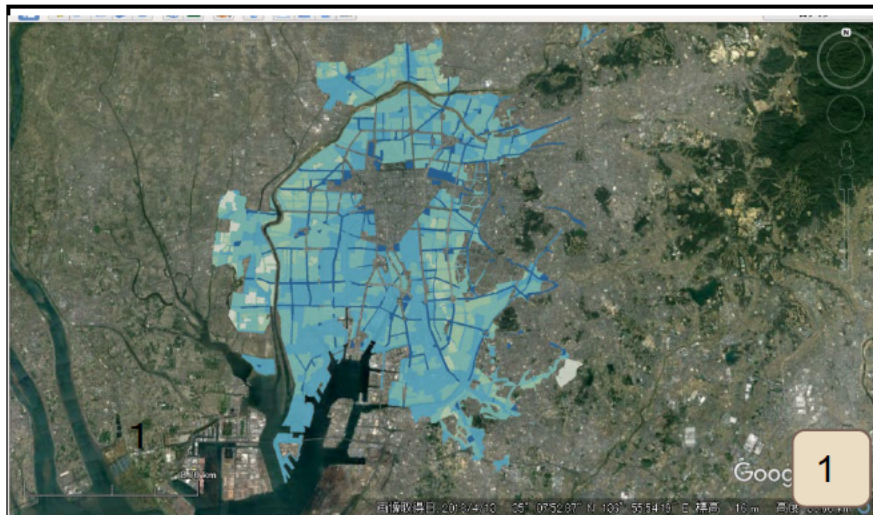
小売販売額分布状況との関係



- ①本市の販売額分布より名古屋駅周辺の経済影響の高さを“魅せる”ことができる
- ②名古屋駅以外にポツポツ存在する棒にクローズアップ
- ③かなりの高確率でイオンが立地しており、**イオンが地域商業に与える影響力の高さを“魅せる”ことができる。**

2. 高さ制限の魅せる化（所有データ活用）

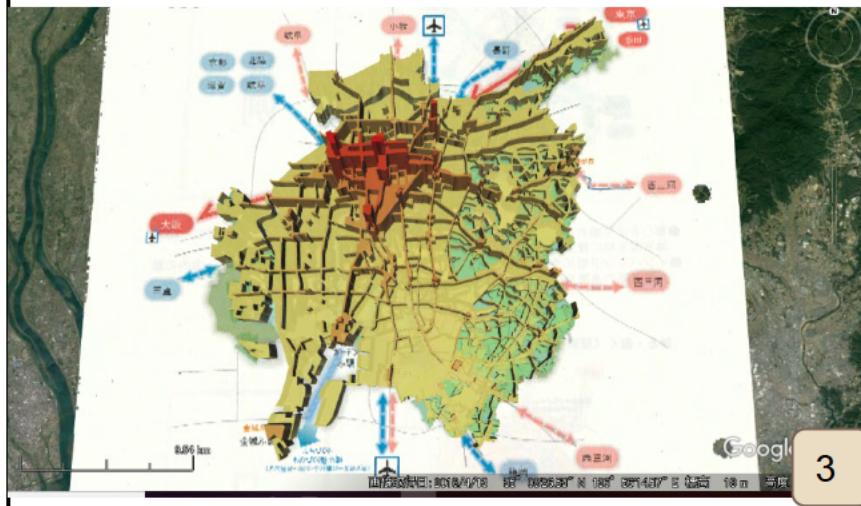
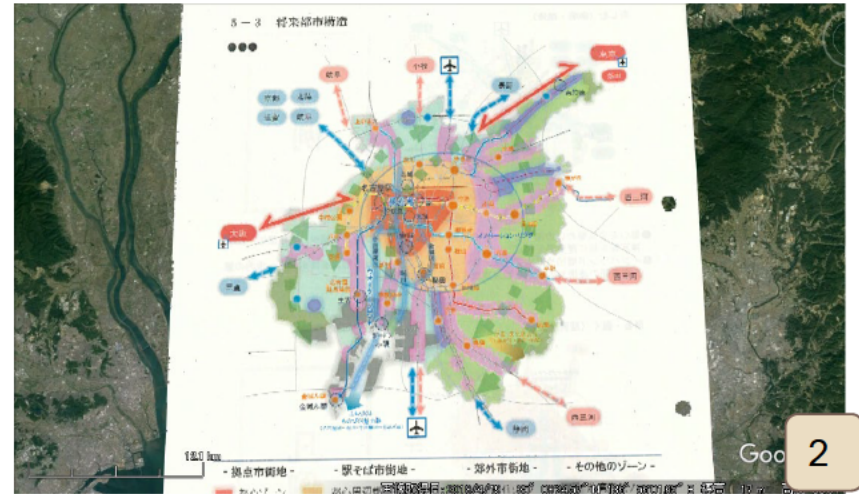
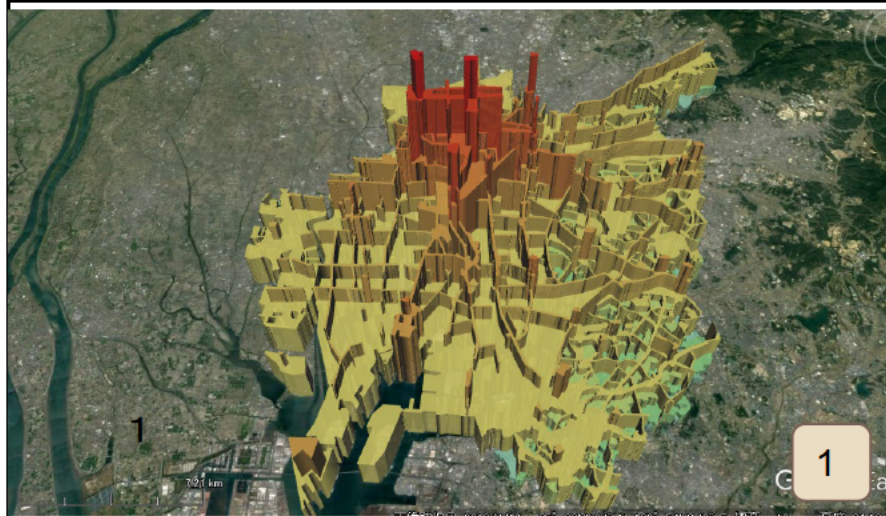
高度地区の制限と実際の建築物との関係



- ①本市所有の高度地区のシェープファイルをKMLへ変換
- ②高度地区の高さ属性を使って立ち上げ
- ③これまで「大体～」で話していた**制限内容**を**立体的に**“魅せる”ことができる

2.都市構想の魅せる化（所有データ活用）

将来都市構想と現在の容積率指定状況の関係



- ①本市が所有する指定容積率のシェープファイルを容積率の数値で立ち上げてKMLへ変換
- ②本市が現在検討中の将来都市構想図に座標属性を加えKMLへ変換
- ③駅そば居住を目指しているものの、新市街域については、幹線道路沿道については、容積率が高く指定されており、**将来構想図との比較**を“魅せる”ことができる

3. 魅せる化実現において感じた課題

可視化サイト活用における本市の課題



① 無線LANの使用不可

→今回のように持ち運びをする～ということができない。

② 自由にインターネットが使えない環境

→本市では、国からのインターネットの強靱化の通達を踏まえ
仮想デスクトップを導入しているが、
仮想環境ではGoogleのストリートビューも重くて見れないし、
Google Earth Proのダウンロードも不可能



可視化サイト活用における（担当者個人の）要望

行政職員にとって「GIS」を使うことが 当たり前な職場環境を形成する！



→可視化サイトでは、「与えられたデータを活用している」状態ですが、
もっと行政職員が「GIS」を当たり前に使いこなせる環境が必要だと感じました。
また、今当課で用いているGISソフトだと
委託契約で外部に頼むことなく、KML変換が簡単にできたので
Wordのように一般的なソフトとして、GISソフトが
インストールされるようになったら嬉しいなと思います。



名古屋市都市計画情報提供サービスについてご紹介

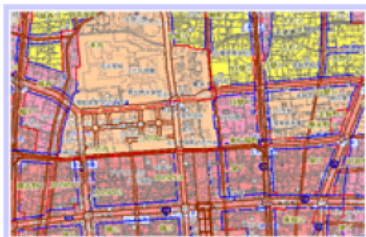
様々なまちづくりに関する情報を公開しています！

掲載の各種地図について

都市計画情報

名古屋市の都市計画情報をご覧いただけます。

▶ [都市計画情報を見る](#)



都市計画基本図情報

名古屋市の過去から現在の都市計画基本図(地形図)をご覧いただけます。

▶ [都市計画基本図情報を見る](#)



都市計画写真地図情報

名古屋市の過去の空中写真(昭和30～平成17年度)をご覧いただけます。

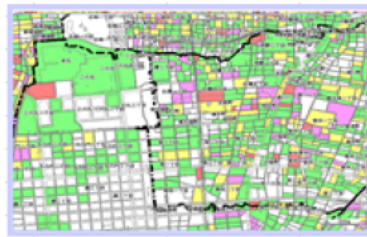
▶ [都市計画写真地図情報を見る](#)



地震災害危険度評価図情報

地震災害危険度評価図をご覧いただけます。[震災に強いまちづくり方針について](#)

▶ [地震災害危険度評価図情報を見る](#)



国土地理院の「重ねるハザードマップ」とのリンクもはじめました！



都市計画の見直し検討における 可視化サイトの活用 ～都市計画の魅せる化に向けて～

愛知県名古屋市 都市計画課